

Jun Ando

Profile

安藤 純 / Jun Ando

アメリカ、ボストン美術館学校・タフツ大学を卒業。レーガン及びカーター大統領の肖像画をホワイトハウスに納めた画家マック氏（ハンガリー出身の元貴族のマック家）に日本人として初めて技法を師事。

- 2006 年 ハーバード大学院にて「Reflection of the Light」展へ参加。世界宗教の真髓の意味を問い、インスタレーション（空間全体を作品とする手法）を兼ねた展示を行う。その宗教的な問いの中から「花と瞬間」という作品シリーズを展開。音楽家のシンディ・サンタナ氏を含め国内外での多数のアーティストとコラボレーションを行う。
- 2009 年 銀座ギャラリー悠玄・ホテル日航東京台場等の大手ホテルにて個展を行う。
- 2011 年 代官山ヒルサイドテラスギャラリーにて「花と人間展」へ出展。同年 3.11の福島震災チャリティイベントや聖路加レジデンスホールにてイベントを行う。
- 2013 年 東急 Bunkamura Wall Gallery にて個展を行う。
- 2015 年 ミャンマー国の元首相邸 Nedaway Gallery にて文化芸術発展のために展示。元日本ソムリエ協会名誉会長様のレストランにて個展を行う。
- 2016 年 Nemu & Resort Hotel が安藤純作の原画を購入し、サミットの前後期間にて個展を開催。銀座 MIKIMOTO にて Mystic Ocean 展を行う。箱根ハイランドホテルにて個展。全国誌百歳万歳に連載。
- 2017 年 ハウステンボス美術館にて展示。CWAJチャリティイベントに出展。
- 2018 年 名古屋マリオットアソシアホテル主催にてロビー階で個展を開催。



花と瞬間

Flower and Moment

作品シリーズ「花と瞬間」は生きる意味に込められた一瞬一瞬の時間に命を落とし込み制作される技法でもあります。アクリル絵具、本来キャンパスの下地に使われるジェッソ絵具、伝統的な油絵、それらを融合し合い、一つ一つが個々の音の様に奏でる抽象画作品です。作品は現代の日本人女性の感性として多くのアーティスト達に支持されています。画家は10年前にイスラエルにてパレスチナ人の子供達とユダヤ人の子供達に絵を教える経験をし、対立する宗教観の中での経験を生かし、現代日本人として作品を描こうとしました。そして生まれたのが「花と瞬間」シリーズです。その作品は心の平和をテーマにしています。



花と瞬間シリーズより / from "Flower and Moment" Series

Voice /

「花と瞬間シリーズ (Flower and Moment Series)」は本来、心の平和をテーマにした作品です。ジャズピアニスト演奏者のジャッキー・テラソンを初め、グラミー賞審査員・ピアニストのコビ・アラッド、日本では歌手の川中美幸にも支持されています。

安藤純の「花と瞬間シリーズ」は多文化の中のビジュアルアーティストの中でとても興味深いアーティストの一人で、彼女の芸術は愛と温かさそして高潔さに満ち溢れている - コビ・アラッド (グラミー賞審査員・音楽家)

「花と瞬間」シリーズは、人が地球の自然の中で生きていく瞬間、瞬間の耀きを切り取って、平和への願いを込め幸せに向かうことをテーマにした温かみある世界です。淡い色合いで私も大ファンなんです。私の場合、この作品をじっと見つめているだけで、日頃の心配ごとや悩みから解放されて自分の人生の運気が上向いて来るのを感じるのです。運気向上の絵画といってもいいと思います。何かとご心配ごとをお持ちの方、心配しないでください。純さんの絵画をご覧になった皆様の人生は「きっと絶対良くなる」こと請け合いです。 - 川中美幸 (歌手)

美しい自然や生物から画家が瞬時に受けた印象を素直に画面に表現した一連の作品「花と瞬間」のシリーズです。見たものを見たように描くのではなく、感じたことを感じたように描いた一連の作品は具象を排除して感情を抽象的に画面一杯に表現するという画家独自の試みです。温かさややさしさに満ち溢れた画面から、画家安藤純の人間性と鋭敏な感性が伝わってきて、見るものをメルヘンな世界に誘います。

- 出川博一 (代官山アートオブセッション代表取締役社長)

